



アイドル応援アプリ「CHEERZ」、定額制音楽配信サービス「KKBOX」、
楽曲を世界中の配信ストアで販売できるサービス「TuneCore Japan」の
3社共同プロジェクト始動。

～CHEERZ 参加アイドル達はノーリスクでデジタル音源配信が可能に～

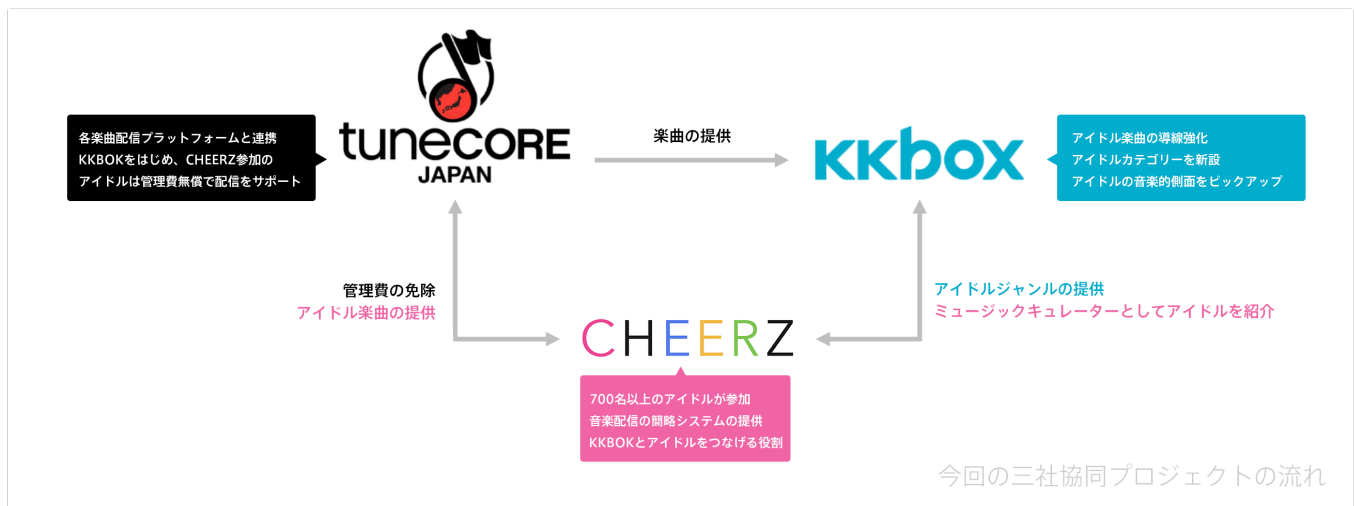
この度フォッグ株式会社（所在地:東京都渋谷区 代表取締役社長:関根 佑介）が開発/運営する
アイドル応援アプリ「CHEERZ」が、定額制音楽配信サービス「KKBOX」と、世界中の配信ストアにて楽
曲を発売することが出来るサービス「TuneCore Japan」と3社の共同プロジェクトをスタートさせること
を発表させていただきます。

今回の共同プロジェクトにより、「CHEERZ」に参加しているアイドル約 650 名/160 グループは楽曲配
信に関する年間管理費などの負担がなく、かつ、CHEERZ が開発したシステムを活用することにより手軽
に「TuneCore Japan」を通して、定額制音楽配信に関しては「KKBOX」に楽曲配信を開始、アラカルト
配信（従量制配信）に関しては「iTunes Store」「amazon music」「LINE MUSIC」などの音楽配信プラ
ットフォームに自身の楽曲を配信することが可能となりました。

また、主な配信先となる定額制音楽配信サービス「KKBOX」では、音楽ジャンルに「アイドル」のカテゴ
リーを新設予定です（今秋新設）。

さらに、注目音源をピックアップして紹介することでアイドルの楽曲を聴いていただくよりわかりやすい
導線を作ります。

加えてアプリ内のユーザーとのコミュニケーションイベント『Listen with』を実施する等、より多くの
方に聴いていただく取り組みを行ってまいります。（※以下、図参照）



矢野総研が発表した 2014 年のアイドル市場規模は約 1186 億円にのぼり、前年比として 37.4%増と過去最大の伸び率となりました。「オタク市場」としては 2 位の同人誌、3 位のアダルトビデオ（AV）を大きく引き離しての最大の市場規模となりました。

（引用：毎日新聞 <http://mainichi.jp/articles/20160121/k00/00m/040/053000c>）

しかし実情として、アイドルとして活動しているグループの中にもまだまだ CD は発売をしているけれど音楽配信にはまだ着手出来ていないというアイドルも多くおります。

その理由としては、

- ・ 年間の管理費負担。
- ・ 楽曲配信の方法が分からない。もしくは、手間がかかる。

の 2 点が挙げられます。

そこで、「アイドル市場の拡大」をミッションとしている「CHEERZ」として、管理費の控除、配信の手順簡潔化を行い、今までライブ現場などに行かないと購入することが出来なかった楽曲の国内販路拡大と、海外ファンに対しても楽曲購入促進を行っていく為、今回の取り組み実施となりました。

更に、「CHEERZ」経由で配信されたアイドル楽曲は提携先である「KKBOX」内にて、積極的にピックアップされるほか、アイドル自身がミュージックキュレーターとなり様々なジャンルの音楽を紹介し、ユーザーに対して新たな音楽体験を提供し、多くの「KKBOX」リスナーに対してアピールできる事が可能となっていることも今回の取り組みのメリットとなります。

《第1弾予定ミュージックキュレーター》

小山ひな（神宿）



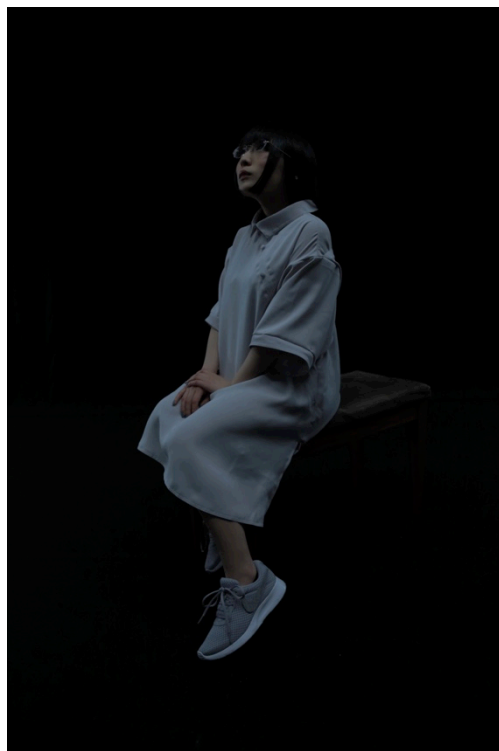
櫻井優衣（ピンク・ベイビーズ）



青葉ひなり（FES☆TIVE）



和田輪（Maison book girl）



◆ 「CHEERZ」が「TuneCore Japan」、「KKBOX」との業務提携することの目的

- ①楽曲配信プラットフォームにおける「アイドル」というジャンルの確立。
- ②楽曲配信ルートの簡潔化による配信促進。
- ③楽曲配信場所の拡張による楽曲購入ユーザーの拡大および、アイドル認知の拡大。
- ④海外での楽曲販売ルートの確保と販売促進。

◆「CHEERZ」のメリット

- ・アイドルファンの拡大における、CHEERZ ユーザーの拡大。

◆「TuneCore Japan」のメリット

- ・アイドルファンに対する「TuneCore Japan」のサービス認知度拡大。

◆「KKBOX」のメリット

- ・アイドルファンに対する「KKBOX」のサービス認知度拡大。
- ・ミュージックキュレーターの幅を広げる。

※本プロジェクトを通じた音源について、定額制音楽配信サービスでは「KKBOX」が独占提供いたします。
(7月25日現在)

※従量課金音楽配信サービスは「TuneCore Japan」を通じ、世界中の配信ストアで販売できるサービスです。

◇フォッグ株式会社概要

本社所在地:〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-11-6 ラウンドクロス渋谷 5F

設立日 :2013年6月5日

代表者 :代表取締役社長 関根 佑介 (せきね ゆうすけ)

資本金 :6,300万円 (2015年12月末)

URL : <http://fogg.jp>

【運営サービス】

- 連絡先アプリ「iam(アイアム)」 <https://www.iam-app.jp>
- アイドル応援アプリ「CHEERZ(チアーズ)」 <http://cheerz.cz>
- 若手俳優応援アプリ「CHEERZ for MEN」 <https://mens.cheerz.cz>
- 美男子応援アプリ「CHEERZ for JUNON」 <https://junon.cheerz.cz>

◇KKBOX Japan 会社概要

■会社概要

◇KKBOX Japan 合同会社 会社概要

設立日：2013年6月1日

代表者：八木達雄

URL：<http://kkbox.com>

【運営サービス】

定額制音楽配信サービス「KKBOX（ケーケーボックス）」

<https://www.kkbox.com/jp/ja/index.html>

◇チューンコアジャパン株式会社 会社概要

設立：2012年2月

代表取締役社長：野田威一郎

URL：<http://www.tunecore.co.jp/>

自分で作った楽曲を、利用者であれば『誰でも』世界中の Apple Music、iTunes、Spotify、Amazon Music などのグローバル音楽サービス、KKBOX、レコチョク、LINE MUSIC などの国内音楽サービスに配信でき、そこで利用された楽曲の収益が「100%還元」されるディストリビューションサービス。2015年末時点で、利用アーティストへの金額還元が、6億円を突破した。

【本プレスリリース、および CHEERZ のサービスに関するお問い合わせ】

フォッグ株式会社 広報室 石田雄彦

TEL: 03-6427-9893

E-mail: ishida@fogg.jp